

# 平成28年度「市民と議会の対話集会」記録

H28.11.7～9実施

「市民と議会の対話集会」にご出席を頂き、ありがとうございます。本書は「対話」の記録です。皆様からのご要望により、議員の「私見」も織り交ぜた回答もありますが、発言の趣旨を変えることなく掲載しています。

なお、回答の中で「検討いたします。」等とお答えした事項につきましては、全議員に周知し、今後の議会活動において調査してまいります。

## 加子母会場

付知中央橋

お礼 ・長年の念願であった付知中央橋の9月27日開通に尽力をいただいたことに、この場を借りて厚くお礼申し上げます。付知には立派すぎるような橋です。大変便利になり、お礼申し上げます。

新衛生センター

質問 ・衛生センターを建設するとのことですが、どこに造るか等詳しく教えてください。

回答 ・建設場所は、福岡サークルKから少し中津寄りの谷に沿った山林で、谷沿いの浄化センターの対面に建設する。どのような施設か詳細設計は、まだ執行部から提示されていない。これから執行部からの詳細説明を受けて審査していきます。

王滝新道

質問 ・王滝新道を通じ、長野県王滝村との交流を再開されたい。付知・加子母・川上との交流で王滝新道を通じて、長野県との交流をしたらどうかと地域で考えている。

回答 ・王滝村も望んでいる。今後、交流再開を進めたい。13人の議員で悠久の杜（木曾と裏木曾）を見てきた。王滝新道も見てきた。整備もしてあり、観光でも使えるとよい。合併前、加子母、付知、王滝で期成同盟を結んでいたが、合併で途切れた。その後、復活してはとの話がある。王滝村も望んでいると聞いている。

・議長会で王滝村長からも復活に向けての強い要望がある。今後、この話ができるかと思う。

要望 ・王滝新道を歩く人がいる。森林管理署では歩く人の管理ができない。王滝新道に歩行者用のトイレを設置できないか。

回答 ・トイレ設置は難しい。要望として伺っておきます。水洗の場合は使わないとだめであり、汲み取りも難しい。どの位の者が歩いているのか。小秀山にはバイオトイレが設置してあります。

## 国道257号

- 質問 ・ 木曾川から下呂までの一般道（国道257号）の整備を促進されたい。リニアで濃飛横断道が整備される。
- 回答 ・ 濃飛横断道の早期全線開通を国・県に要望している。  
濃飛横断道は、リニアが開通されるまでに中央道から美恵橋までの5キロは決まっている。美恵橋から下呂区間はまだ何も決まっていない。郡上・下呂・東白川・中津川市で合同会議を行っており、要望書を検討している。下呂市から中津川間を調査区間としてほしい。まだ、調査区間にもなっていない。市議会でも早期着手に向け促進同盟会を作っている。事業着手に向けて動きたい。まだまだ先のこととなってしまう。
- ・ 期成同盟会で中部地整（国）・県土整備部へお願いに行っている。美恵橋までは早急に事業を進め、それからのことは順次考えていこうとの話であった。平岩県議、下呂の県議からも強い要望をしていただいた。
- 要望 ・ 一般道（国道257号）の整備をしていただきたい。リニアに対しての現在の道路整備をしてもらいたい。美恵橋からの道路の危険な箇所、車の流れ等よくしてもらいたい。一緒に運動してもらいたい。
- 回答 ・ 一般現道も一緒にお願いしていく。そういう事を含めて、現道の改良についても一緒に行っていきたい。

## 火葬場

- 質問 ・ 付知の火葬場の整備をされたい。火葬場については、検討されていると聞いているが、付知の火葬場は残してもらいたい。
- 回答 ・ 火葬場は、自分の考えであるが、付知を残してほしい。また、故障に備えて2ヶ所必要だと考えている。どこに造るかはまだである。近くにできればまた違ってきますが。
- 要望 ・ 火葬場のイメージを良くしてもらいたい。火葬場に近い人には迷惑施設であり、どこかへ持って行って貰いたいと言われるが、付知としてはないと困る。イメージが良くない。イメージを上げてもらいたい。

## 病院関連

- 要望 ・ 中津川市民病院の受付方法が初めて受診する者に分かりにくい。市民病院での初診者（初受診）の方は、市民病院での受付の仕方がわからない。もう少し受付の仕方を分かり易くして貰いたい。
- 回答 ・ 市民病院に分かり易くするよう進言します。初めて行った人には分かりにくい。総合窓口、診察で受付となる。案内の人がいますが、その人が案内して

くれることがわからない。このような話があったという事を市民病院に進言します。

・病院は予約制であるので、初診者は遅くなる傾向である。遅くいった人が早く診察される。初めての方が遅くなることもご理解願いたい。

要望 ・分かり易くする工夫はできないか。初診者に分かり易いよう張り紙等の配慮をお願いしたい。

回答 ・病院に話をします。初診者が分かり易い形で診察などができるよう話をしておきます。

質問 ・坂下病院がなくなってしまうと、坂下の方は危機感を持っている。どのように対応されるのか、議員の考えを一人一人に聞きたい。

回答 ・市は検討委員会を作っている。議会にも検討されていることをその都度、報告がされている。検討委員会が出した答申が今市長のところに行っている。市長から、市民の声を聴けとの指示により、地域協議会が設立され、意見を聞いているところです。議会としてはどうすべきかを検討している段階です。市長の方向性も結論も出ていない。議会は、議員個人としてはいろいろな思いがありますが、議会としてこうすべきだとの結論に至っていません。

・議会として検討しなければならない。建設時に15名位いた医師が7名になり、医師不足である。制度で決められた経費は、市から出しているが経営が苦しい。検討委員会では4案を検討されている。医師をどう確保するか、赤字をどうするかを考えなければならないことです。個人の意見は持っているが、議会としての結論はまだであり、市民の皆さんと一緒に考えていきたい。

質問 ・議員として、どう思うかを聞きたい。

回答 ・個々でこうですとは言えない。県へ医師確保の願いをしてきましたが、県でもなかなか難しいとのこと。現状を見極めながら結論を出したい。

#### 広報システム

質問 ・定時の屋外スピーカーのチャイムの音がやかましい。もっとソフトなチャイムにならないか。四季に音楽が変わらないか。

回答 ・加子母はデジタル無線で行っている。デジタル波は市で一波であり、現状は防災無線で活用されているため、むらづくり協議会で新たに広報システムを設置するよう検討している。デジタル無線は全体に音が大きいと思いますが、来年の11月までには設置されますので今しばらく我慢願いたい。これから負担金等の話が出てくると思いますが、よろしく願います。

## 学校統合

- 質問 ・ 小学校を人数が少なくなったからという理由で、加子母から無くさないでください。教育委員会から子供の数が減り、適正規模の学校を維持しなければならないと3年ほど前に説明を受けた。加子母の小学生が50人になった、他の学校と一緒に合ったほうが良いという数字合わせの話が出てくる。加子母から小学校がなくなったら、地域づくりどころではない。学校のないところに子供を持った人が帰ってくることは考えられない。
- 学校は、地域存続の根本である。最後の一人を送り出すまでは、存続すべきだと思う。加子母のような峠と峠に挟まれた孤立した独特な生活をしている地域、加子母を今後維持、発展するには学校の統合・廃止は考えてもらいたくない。学校は子供がいるうちはあるのが当たり前だ。ただし、条件がある。保護者から、これでは敵わないから何とかしたいと言い始めたら議論は始まると思う。
- 回答 ・ 小学校は、人数が少ないことだけを理由になくなることはありません。
- 中学校は、競争のできる環境を作ることも必要だと思う。地域も含め、みんなで考えましょう。学校の統合は数ではとらえない。子供の発達と地域性で考える。中津川市は幼児教育、小学校は基本的には地域に残したい。ただし、11人以内になると2学年で1学級の複式学級となり、全部で3学級となる。複式学級ばかりになると統合も考えられる。
- 中学校では、適正な競争の中で学力を伸ばすことも必要である。いじめの問題などは、小学校で起きたことが中学校3年生まで引きずる。中津川市でも考える時が来るのではないか。ただし、地域的なことを考える必要がある。小学校は地域に残すことと教育委員会も考えている。中学校は考える必要がある。地域でもどうすればよいかを考えていただければと思います。

## 河川環境整備

- 要望 ・ 付知川河川公園で水と戯れることができるよう付知川の環境整備をされたい。8月の市政懇談会の時に、付知町の活性化の問題で付知町の河川敷河川公園で川に葦などが生え、川遊びができない。環境整備に力添えを願いたい。
- 回答 ・ 県の事業であり、要望していきます。なお、自分でできることは自分で行うようご協力願います。県の管轄であり、難しいと思うが、市も県に要望しているはずです。今度、付知町優良材生産研究会で桜の木を植えます。是非参加していただきたい。市民がやれることは市民で行い、要望するところは要望するという事をお願いしたい。

## 地域づくり

- 要望 ・ 加子母教育の日を是非見ていただきたい。地域と学校のつながりを見てもらいたい。地域づくりを行う担当職員が少ない。担当する職員の配置強化など地域づくりに力を入れた行政を行ってほしい。
- 回答 ・ 地域づくり協力隊を入れ、外部の人を活用することも一つの方法だと思います。
- 意見 ・ 内部の職員体制の強化と職員に頑張ってもらいたい。

## その他

- 意見 ・ 中津川市民病院受付体制は、名古屋の大きな病院と同じです。質の良い医療程、田舎には必要だ。長野県の医療は県を挙げて地域で働く人の健康を作っている。何が必要か住んでいる人間が見つけていかなければならない。自分たちが力を付けていかなければならない。協力隊が加子母に定着しないことは、加子母に問題がある。金が湧き出している。強い人間がいる。町の中にはいいものがあり、この地の人間の知性と感性を感じ取ってもらいたい。

## 馬籠会場

### 対話集会

- 質問 ・ 昨年の対話集会にも参加したが、話合いで終わったような気がする。回答を返してほしい。
- 回答 ・ 議事録と質問に対する回答は、インターネットへの掲載と総合事務所へ文書で返しています。

## 行政区

- 質問 ・ 市町村合併はできたが、いまだに神坂と馬籠は一つになれない。行政で主導してくれないか。
- 回答 ・ 行政ができることは、事務的な事だけである。地元が一つになって、こうしたいと示せば行政は動いてくれる。
- 質問 ・ 神坂、馬籠地域は、昭和の分村合併、平成の越県合併で振り回されてきたが、行政区の統一という事でいろいろ協議をしてきた。今は消防、公安、老人クラブ等と一緒に活動するようになった。そこで市政懇談会において行政区の統一をお願いしたが、行政サイドが主導することはないという冷たい回答をいただいた。
- 回答 ・ 市政懇談会のやり方や内容については地域で決め、行政に提言すれば変更することができます。

## 学校関連

- 質問 ・ 落合地区も少子高齢化が進んでいて、私たちが中学の頃は1学年120名ほどいたが、現在の小学校、中学校では中学2年を除くと1学年37名～38名程度という状況で、部活動も限られます。子供たちの将来を考えると少ないほうが良いのか、多いほうが良いのか判らないが、学校の統合をどう考えているか。
- 回答 ・ 学校規模適正化計画を策定しており、1学年1クラスか2クラスでクラス替えができる程度の人数が良いとなっている。人数が多いか、少ないかは判断が難しく、各地域においても賛否両論ある。行政は、地域の意見を聞いて進めていく方針である。
- ・ 行政は、まず子供を増やさなければいけないという事で、合計特殊出生率について平成26年度1.62人を平成38年度2.0人にすることを目標に、現在定住施策に力を入れて、市内に移り住んでもらう取組みを行っている。また校区については、瀬戸の上地地区において行政区を超えて東小学校に通っているケースがあり、瀬戸地域の一部では苗木又は落合の学校に通っている。これは、地域での話し合いによる結果を教育委員会が認め実施されている。
- ・ 部活動に関して言えば、苗木中学では、女子バレーはあるが男子バレーはなく、やりたい人は中津川第二中へ行って男子バレーをやる。中津川第一・第二中以外は吹奏楽部がないため、それ以外の学校で吹奏楽をやりたい人は、一中・二中へ行って吹奏楽をやるというシステムがあるので、部活動に関しては選択の余地がある。
- 質問 ・ 学校規模というのは子供たちの十分な教育に繋がらないと思う。少人数でも十分な教育を受けることができれば教育上良いことだ。だからあまり学級の人数にこだわらなくてよいと思う。それと市の定住化問題は総務企画委員会にある訳だが、そこではどのように考えているか。
- 回答 ・ 行政はまだまだ縦割りで、教育問題は教育委員会、人口問題は定住推進部。学校規模適正化の学校統合と定住の人口問題はまだ上手く絡み合っていないように思います。
- 意見 ・ 行政区、学校区の話ですが、馬籠では、合併当時「あり方検討委員会」の中で神坂ではなく落合の学校へという話もあったが、とりあえず神坂へということによって合併した。
- 質問 ・ 小中一貫校を要望しているが、なかなか前に進まない。
- 回答 ・ 小中一貫校は、校舎を一体化することが望ましいと考えますが、中津川市には、現在一貫教育を行っている学校はありません。
- ・ 小中一貫校は、校舎の一体化、職員の配置等ハードルが高い。神坂は小中連携教育を行っており、先進市として他市町村より視察に来る状況である。

## 議会関連

- 質問 ・ 恵那市議会の定数が18人に減員となり選挙戦が始まった。どのくらいの定数が妥当なのか判らないが、若い世代が候補者として上がってこられるようになるには、議員報酬のみで生活ができるよう報酬の額を上げるべきではないか。それとも大変厳しいが、昼間働いて生活費を稼ぎ、議会を夜間に開催するという方法なども検討する必要があるのではないか。
- 回答 ・ 中津川市では、昨年の市議選において定数を24人から21人にしました。議員活動をすればするほど歳費がかかる訳であり、若い方の芽を摘まないためには、多治見市程度の報酬が必要ではないかと思われます。
- 意見 ・ 議会だよりは、ここ数年とても見やすくなり、議会がとても苦しい思いをしていることも伝わってきて、親しいものを感じてきた。

## 移住定住

- 意見 ・ 定住化を図っていくためには、正規の雇用を増やし、パートや非正規の雇用を無くすことが大切と思う。

## 空き家対策

- 質問 ・ 峠地区では超高齢化、少子化が進み、現在子供の数は中学生2人、小学生1人それも同一の世帯である。今後どうしたらよいか名案もない。地域の中で高齢者が肩を寄せ合って生きていかなければいけない。そんな中で空き家対策も必要となってくる。中山道筋で歴史的な家屋もあるが、住人もおらずそのまま放置されている家屋もある。
- 回答 ・ 生活環境部の所管で空き家対策を行っており、現在は建築士等も含めた空き家対策協議会を設置し、瓦や壁が落ちる危険空き家について対応を進めている。具体的には、中津の本町、落合、付知でそれぞれ1軒を対応している。通常の空き家については、数だけは把握しているが中身についてしっかり把握されておらず、貸し出しができるかどうかなどについて、これから中身を把握し対応を図っていくところです。
- 質問 ・ 馬籠で空き家に住みたいという若い人からの話が2件あり、借家できる空き家を探し馬籠から峠まで歩いたが、仏壇が有り貸せないなどの理由で借りることができる家なかった。どうすべきか。
- 回答 ・ 空き家になっても、夏には避暑に行くので、貸すことができないという話もあり、立ち入った話は、なかなか行政もしにくいところであり、区長会やまち協からの働きかけをお願いしている。

- ・空き家は、山口で36件、馬籠で21件を把握しているが、所有者自身が貸すということにならないと成立しない話である。そこを地域としてどうしていくか方向を出さなければいけない。

## 観光

- 要望 ・外国人向けの観光ボランティアに大学生、高校生が来てくれて助かっている。中津高校は観光課が、名古屋外語大学は定住推進課が担当してくれているが、うまく連携できない時があり、できれば観光のことは観光課でまとめてやってもらいたい。
- 回答 ・観光振興事業での大切な対応であり、行政に伝えておきます。
- 要望 ・国道19号から椿街道へ誘導する看板がない。カーナビにまだ載っていないこともあり、せっかく新しい道ができてあまり使われていない。国交省へ要望しているが、なかなか設置してもらえない。
- 回答 ・要望は聞いており、行政へ再度話をします。
- 意見 ・現在、中津高校が英語の実習もかねて外国人観光客のボランティアガイドに取り組んでくれており、藤村記念館の案内もしてくれている。とても優れた取組みと感心している。
- 要望 ・中津高校は、年8回ボランティアガイドに来てくれており、神坂中学校とも一緒にやりたいとも言ってくれている。生徒の勉強にもなり、是非引き続きお願いしたい。

## 神坂スマートインター

- 要望 ・スマートインターは、十数年の思いが地権者等の賛同を得て行政へ話をしているが、いろいろな部分で進み具合が遅れていて地元も地権者も心配している。行政サイドからもなぜ遅れているか等々地元で説明すべきでないかと思う。
- 回答 ・議員連盟からも早急に実施するよう行政に伝えます。

## 用水パイプライン

- 要望 ・市政懇談会は、ここ数年要望事項も増えてきて日の目を見ない事項も多くある。極端な話、言いつばなしで終わってしまう。議会においても力添えをお願いしたい。具体的な最大の要望は、用水が老朽化しているのと水源が2キロ以上離れていることで、地域の高齢化と共に維持管理が難しくなってきたため、パイプライン化してほしいという要望です。市政懇で何回か取り上げてもらったが28年度予算にも上がっていません。



回答 ・パイプライン事業をやろうと思うとかなり大きな規模がいる。今希望を募っており、坂下、川上でも要望を上げている。市では総務部が要望事項を進捗管理しており、問い合わせをしてもらえればどういう状況なのか判る。地元市議を活用してほしい。

#### 坂下病院について

質問 ・坂下病院へは20分以内で行くことができるが、市民病院へは20分以上かかる。脳疾患は20分以上かかれば命取りになる。私としては、坂下病院の診療所化は反対です。県知事も県議会で市の説明は不適切と答弁していた。10月以降病院・医療等対策特別委員会はどう進んでいるのか。

回答 ・現在、検討委員会が出された答申について議論している状況です。

### 福岡会場

#### 坂下病院

質問 ・坂下病院の存続を求めている署名は何筆出ていますかご存知ですか。

回答 ・まだ増え続けているので正確には把握していませんが、1万6千筆と聞いています。

質問 ・市議会の方々は、本当に市民の声を聞いてくださっていますか。全然足りません。2万3千筆は出ています。委員会として、この署名の重みをはっきりと答えてください。

回答 ・多くの方々の署名の重みを受け止め、行政側には医師の確保も含め、存続の方向でやって頂くよう申し述べたと記憶しております。

・病院・医療等対策特別委員会全員で確認したのは、多くの方々の署名、坂下病院を支える会から、思いをまとめたものも頂いておりますことから、この思いを受け止めた上で、市に申し入れをしていこうと確認しております。

要望 ・議員は市民の暮らしと命を守るのも役割だと思います。区長会から出された1万筆の署名も合わせ3万3千筆の重みを十分受け止め、12月までに結論を出すという市長に対して意見を言うて頂くよう期待しております。

#### 議会関連

質問 ・議会傍聴にいけない時に福岡の総合事務所での中継を見に行くと、いつも、機械の調子が悪く、映りが悪く音声も聞き取りにくい、どこに行けば直してもらえますか。

回答 ・現在、議会事務局にも相談しておりまして、見えるように努力しています。  
(回答は、福岡総合事務所長)

## 太陽光発電問題

- 質問 ・ 太陽光発電が盛んに行われている中、いろいろな問題が起きている。市に訴えても、法律上は問題ないと受けてもらえず、そこに住む人達の権利はどうなるのか、とても不安です、議員の方々はどのように応えて頂けるのか聞きます。
- 回答 ・ 色々な問題が起きていることは承知しております。一般質問も行いましたが、現状は、行政指導要綱まで出来ておりますが、しっかり指導できる条例までには至っておらず、今後も条例が出来るよう努力いたします。
- 要望 ・ 太陽光発電がたくさんできているが、施工主、管理者が誰か解らないところがほとんどです、なにかあった時に連絡もできないので、看板などを立てて連絡先が分かるようにしていただきたい。

## リニア関連

- 質問 ・ リニアの山口トンネル工事の残土を田瀬に持ってきて埋めると聞きましたが、詳しい内容が分かれば教えてください。
- 回答 ・ JR 東海からの情報が乏しく、山口トンネルの工事がもうじき始まると聞いておりますが、処理できる候補地を何ヶ所かに絞り込んでいるとしか、市役所から情報が来ておりません。

## 高齢者対策

- 要望 ・ 山間部に住む者にとっては、ホットバスの停留所までも遠く、かなり歩かなくてはならない。市民病院に旦那さんが入院している方は着替えなどの荷物も多く、仕方なしにタクシーを使用すると、入院代より交通費の方が高くなると嘆いています。ドア to ドア、乗り合いタクシーみたいな良い方法が市の方でないのか。議員さんたちにも考えていただきたい。

## ごみの有料化

- 質問 ・ 来年から大型ごみが有料になり、今後、燃えるごみも有料化になると聞いていますが、私のように年金暮らしの者にとっては負担に感じます、いつから有料になるのか、いくらぐらいになるのかお聞きします。
- 回答 ・ まだ、いつから・いくらになるのかは、決まっておりません。負担になる思いもわかりますが、皆さんにご理解いただききたいのは、現状では、ごみ袋の製作費分の料金であり、ごみ処理費は全部税金で賄っております。少しのごみしか出さない人と、たくさんのごみを出す人、同じ様に処理費を負担するのは平等ではないと思います。目に見えぬ税金からごみ処理費が出ている

ので負担に感じないと思いますが、有料にすることで、ごみの減量にもなるものと考えます。ご理解のほど宜しくお願いします。

## 坂本会場

### 議会関連

- 質問 ・先に亡くなられました深谷議員に対し、哀悼の意を表します。  
議員定数削減の効果はどうであったか。
- 回答 ・定数3人減である。議会基本条例では議員定数は別に条例で定められている。まだ検証までいかない。市民の皆様の意見を聞き、検証していきたい。

### リニア関連

- 質問 ・リニアの見える丘公園候補地が、4か所から車両基地の近くに造ることが決定した。公園として活用されなければ何にもならない。車両組立て場所は無理でも、点検のために引き出す場所で見えるように議会でも動いていただきたい。
- 回答 ・JRへ要望書を出している。議会としては促進委員会と一緒にやっていくという形です。
- 質問 ・公園の中に車を止めて、リニアを見学に行くという形をとっていくことが活用の価値がある。
- 回答 ・一番いい場所を目指し、情報を集めながら位置がはっきりする段階で関係機関と連携して進めていくこととなります。
- 要望 ・市道56号を使い市民病院へ行っているが、車両基地で道路がなくなる。車両基地の位置を西へ動かせば代替え道路ができるようになる。JRに掛け合ったが話がない。是非話をしていただきたい。
- 回答 ・市道56号については、執行部に話をしていきます。
- 意見 ・リニアでどのくらい費用が掛かるかははっきりしておらず、岐阜県知事からもJRに要求されている。盛り土を高架にしてほしいとの要望も出ている。

### 火葬場

- 質問 ・中津川の火葬場はみすぼらしい。今の火葬場の奥にいいところがあると伺っている。申し訳ないが市長自ら地元で頭を下げて進めていただきたい。
- 回答 ・地域からの要望で決めるのではなく、市で考えて適地を見つけていく計画です。市長も特定の場所で話を進めているようですが、議会には報告がまだない。市から報告があったら文教民生委員会で審査します。

## 政務活動費

- 質問 ・ 政務活動費がこのような金額で活動できるのか心配です。木下議員の出席を期待していた。
- 回答 ・ 政務活動費をもっと増やしてほしい。使い方をきちんとして、他市を見れば必ずつかんでくるものがあります。今の額を上げるとなると難しい。活動範囲を広くするためにも、今の3倍くらいかなと思う。報酬についても、増やして貰いたい。40.50代の議員は生活ができない。活動の費用もいる。経費も認められていない。考えていただくとありがたい。

## 神坂スマートインター

- 質問 ・ スマートインターの進捗状況を説明願いたい。
- 回答 ・ スマートインターは順調に進んでいる。地域とも話している。地域では期待されている。
- ・ スマートインターについては、市としても県に早期着工をお願いしている。

## ユニー跡地

- 質問 ・ ユニー跡地の活用、市としての考え方がわからない。進んでいるがまだ発表できないか、進んでいないか説明願いたい。
- 回答 ・ 中心市街地複合交流施設を進める。公共施設を含めた複合の施設の計画があると聞いている。この方向で進む計画です。

## 要望書

- 要望 ・ 市と議会と住民の関係が理解できていない。従来は、議員に要望を出し、議員が市長に要望するという形でしたが、今は直接区長が住民から要望を受け、市に要望している。坂本川・千旦林川・十兵衛川が氾濫しそうである。どこに要望したらよいか。坂本全体の考えがなく、開発されている。市では水量の調査などを行っているとのこと。全体的に方針をどう立てるか心配である。市の仕事が遅い。災害での要望書を出したが3か月過ぎたが何もしていない。例を出すと、坂本小学校の石垣が崩れそう、調査されたが3か月たっても何にもない。やらないならやれないと返事がほしいし、なぜやれないかもはっきりされたい。仕事が早くできない組織になっているのではないかが心配だ。こども園は教育委員会だけではできない。市の中で事業全体を総括する組織がない。誰がするのか、誰が早くやれる組織にしていくのか、議会の仕事でもある。組織を作られたい。
- 回答 ・ 昔は、住民から議員へと要望がされていた、今は口利きという事で、職員への圧力としてとらえられるようになってきた。区長からの要望書という形で

進められている。市が遅いのは、私たちも感じている。ただし、こども園については横の連携でうまくやっているとと思っている。横の連携をするよう声をかけている。

- ・地域事務所と連携を取り、そのバックアップを市議会議員が行うことは良いと思う。仕事の遅いことは、よく耳にする。反省会の中で検討する。

要望 ・ どうして仕事が遅いかを分析されたい。原因を分析されたい。

回答 ・ 議員として分析します。

#### 農業振興

要望 ・ 農地の問題、後継者問題、経営の問題、草刈だけをやる農地が増えてきた、農業振興はどうするのか。

回答 ・ 農地にはいろいろな問題がある。制度はあるが、なかなか解決することが難しい。研究をしていく必要があります。執行部にも伝えていきます。

#### 病院関連

質問 ・ 大きなケガとか病気の場合、中津川市の病院は、縮小傾向のため対応できないと言われる。対応できない場合、中津川市は安心して住みやすい町なのか。また、ベッド数が過剰とも書いてある。病院に投資して整備すれば、患者も増えると思う。

回答 ・ 医師不足、市民病院は名大から、坂下病院は名大、愛知医大から来てもらっている。坂下病院は以前14名いた。今は7名です。大学からは派遣が困難な状況ですが、探している。7名では昼も夜も診ることができない。坂下病院は、医師を確保できれば、今まで通りできるが、困難であると思います。長野県からも来ていただけない。

質問 ・ 奨学金制度でふるさとへ戻ってきてもらう方法が良いと思う。リニアでは様々な施設ができる。300世帯の立ち退きがある。財源はどこにあるのか、その費用は坂下病院の比ではない。

回答 ・ 奨学金制度はあります。利用していきたい。医師・看護師・獣医にも制度がある。多くの医師に来ていただきたい。  
・ 県にも要望しています。

意見 ・ 合併から6,000人ぐらい減っている。人口が減っており、収入のことも考えて進められたい。残すことだけがベターではない。人口減少を踏まえて考えていただきたい。

## 通学路

- 意見 ・坂本バローの前の道路で事故が多発している。通学路であり、安全に通行できるように配慮されたい。
- 回答 ・県道は広いが、西からの見通しが悪い。信号機の設置4差路が原則、関係者と相談していきます。
- 意見 ・警察にも聞きに行った。何か対応したのかとの問いに、横断歩道の変更、通学路の変更をしたとの回答であったが、また事故が起きたので地域で話し合いを進めます。

## その他

- 意見 ・上海でリニアに乗った。中国では個人の土地が無く、国所有の土地だ。日本でリニアを造ることは大変、医師は田舎に来ない、いろいろな問題で複雑な時代だ。緊張感を持ってほしい。財政が大変・空き家など、今までにない時代である。

## 苗木会場

### 指定管理

- 質問 ・スポーツ施設の指定管理を申請したいと思うが、担当課が受け付けてくれない。24000円の管理料を受けている施設を見に行ったが、草が伸び放題で、管理されているとは思えない。申請するのに決まりごとがあるのか。
- 回答 ・本来、市が施設を管理するが、民間に委託することによって、より効率的に運営管理ができる施設について指定管理をお願いしている。
- 要望 ・福岡のB&Gは、受入れ団体がないから福岡総合事務所でやっていると聞いた。津戸のゲートボール場は自分たちで管理しているが、津戸の施設を指定管理にしてほしいと思い、担当課に行っても受け付けてくれないので、お聞きします。
- 回答 ・持ち帰って検討し、後で報告します。
- 質問 ・今年、福岡公民館の指定管理をまち協ではじめたが、苗木公民館も新しくなった。苗木公民館をまち協が指定管理を受けることについてどのように思いますか。
- 回答 ・先進地では、まち協など地域自治組織が指定管理を受けて地域活動を行っているところがたくさんある。中津川市で問題なのは地域自治組織が統一されていないこと。一括交付金を出しているが、受け皿がないところがある。まず、しっかり組織を育て上げる必要がある。まち協が力をつける必要があると思う。

- ・公民館は大事なところ。苗木でいえば、まち協などが指定管理を受ければ地域に合った活動ができると思う。苗木独自の公民館活動ができれば指定管理でもよいと思う。

#### 政務活動費

- 質問 ・ 2つの会派で、収入はあるが支出がない。返しているか、聞きたい。
- 回答 ・ 支出しないで、返しました。県内視察をしている。議員1年目。税金なので使い方がまだしっかりわからないため、どのように使うかいろいろ考えているうちに一年過ぎた。今年は使っていきたい。
- 質問 ・ 政務活動費は、議員の資質を上げるためのもの。苗木のまちづくりでこんなことをやったらどうかなど、まち協に提案してほしい。各議員がどんな考えでいるか聞かせてほしい。
- 回答 ・ 議員は自費を投げうって活動をしている議員もいることを承知してほしい。提案については、まちづくりの視察などしており、一般質問で活かしている。苗木地区でのまちづくりについては考えていなかった。今後考えていきたい。
- ・川上のまち協の役員をしている。いろいろな所のまちづくりについて視察し、まち協に直接提案している。タクシーの共同利用などは試行運行3回やっている。
  - ・武生市に視察に行き、市が行っているイノシシの加工工場を見て、高峰山荘でできないか提案させてもらったことがあるが、実現はできていません。

#### 火葬場

- 質問 ・ 火葬場の問題で市長が来て話をされたが、場所については言われなかった。各区から要望があれば環境施設建設推進室から説明を聞くことになっていたが、説明を受けたのは本町だけ。苗木には5人の議員がいるので火葬場について、区長さん達がいろいろ考えられると思います。議員さんに一言ずつ意見をお願いします。(上地も説明ありの声)
- 回答 ・ 総論賛成各論反対ではいけない。斎場だけでなく、付随する設備の整備も必要と思う。地域の賛同ができれば造ってほしい。
- ・誰でも1回お世話にならなければならない。市長の言うようにメモリアル公園のような火葬場が良いと思う。地元の合意をいただけないと造れない。恵那山の見える場所で。
  - ・誰でも1回お世話になるところ。他市の火葬場は、ホテルやレストランのようなものになっている。暗いイメージではなく、明るいイメージの火葬場にしたい。公園の中にほしい。苗木が役に立てばうれしい。

- ・市の施設で市民全員が使うもの。中心部が良い、借地でないこと、そういう意味では苗木は適地と考えます。
- ・市に一つで、中心に近い苗木が適地ではないか。良いイメージになるように行政にも提案してもらいながら進めてほしい。喫緊の課題なのでお願いしたい。
- ・火葬場は、かつては迷惑施設だったが今はそうではない。会派で津市に視察に行った。「いつくしみの杜」という民間で指定管理している。公園の中に素晴らしい施設であった。中心地である苗木はいいと思う。坂下区長会でも条件付きで要望した。現状の坂下火葬場は、いずれ老朽化するので坂下での新火葬場建設には違和感はない。

質問 ・特別委員会をつくってはどうか。それとも文教民生委員会で審査していくのですか。

回答 ・特別委員会までには至っていない。必要があれば設置することになります。  
 ・文教民生委員会で、近江八幡市と白山市に視察に行った。炉の火葬時間が1時間30分で、今の中津川市の施設は、2時間15分～30分であり、時間が短くなっている。煙突もなくスマートな斎場である。周りには庭がある環境でした。道路や下水・上水、公園と一体的に考えれば苗木に造ってもいいのではと考えます。

意見 ・市から説明を受けなければならないようなことを言われたが、どちらでも良いとのことで、三郷は市からの説明は受けていないが区に説明をした。

#### まちづくり協議会関連

質問 ・以前は、区に200万円から50万円助成金が下りていた。そうすれば視察などもできるので、助成金を要望したい。

回答 ・一括交付金が下りています。今年はまちづくり協議会にも下りています。

要望 ・助成金をもっと出してほしい。

回答 ・地域事務所で裏付けを持って、しっかり予算を要求していただければと思います。

#### 公職選挙法

質問 ・市議会議員も財産区議員も公人です。公職選挙法を順守してください。

回答 ・公職選挙法を守って議員がそれぞれ活動しています。



## 学童保育

- 質問 ・ 苗木の人口は変わらないけれど、共働き家庭が増え、学童保育希望者は増えている。現状の課題は、指導員の不足で募集しても応募がない。学童保育についてどういう認識でおられますか。
- 回答 ・ 学校児童は少なくなっているが、学童保育希望者は増えている。中津川市の学童保育の実態を2回ほど施設と運営状況を見させてもらった。苗木は3つ目の施設が必要であり造ることになったが、指導員が不足しており、働く時間帯が夕方であることなどの処遇の問題がある。
- 質問 ・ 中津川市は公設民営でやっている。運営は保護者でやっている。運営が難しく、みんなで四苦八苦してやっている。今後の学童のあり方についてお聞きします。
- 回答 ・ 親の負担は1万5千円から5千円となっている。先進地として視察した岸和田市では公設公営で行い、指導員は臨時職員と同じ待遇で基本給が10数万円、時間外手当などもある。親の負担は一律5000円となっている。中津川市は、施設整備に費用がかかっており、補助金を据え置いていることが問題なので、そこを是正してもらうことになっている。
- 意見 ・ 学童の問題について、学校と連携していくことが必要だと思う。学校の先生たちも報告などいろいろ大変だと思う。県などが一体となって子どもたちと向き合う教育が必要と思う。

## 東濃用水

- 要望 ・ 大きな地震等が起きた時に水の確保をどうするか。玉蔵橋が落ちた場合どうなるか、橋の耐震化など検討課題に入れてほしい。
- 回答 ・ 行政に伝えます。

## 中津川文化会館会場

### 政務活動費

- 質問 ・ 政務活動費は年間12万円で十分ですか。
- 回答 ・ 富山市議会・岐阜市議会は多いと思います。中津川市は、主に視察・研修などに使用している。年間3回程度の視察です。
- 質問 ・ 領収書添付の際に事務局で返された例はありますか。
- 回答 ・ 過去にはあったが、厳しいチェックをするので今はない。
- 質問 ・ 政務活動費は12万円では少なすぎるが、余らないようにしたほうが良い。

- 回答 ・自民クラブでは、平成27年度一人2万円以下が剰余金となり返還しました。食事代などには使用していない。
- ・ 昨年 は 全額 返した。
- 質問 ・資料作成費が少ない。264円しかないが、これで文書化できるのか。
- 回答 ・会議等での資料印刷費です。ホームページの政務活動費報告などは、議会事務局で作成していただいている。
- 質問 ・政務活動費はいつからあるのか。
- 回答 ・以前はもっと甘い基準だったが、24年以上前からあります。
- 質問 ・よく議員の市政報告の印刷物を見ますが、この費用は。
- 回答 ・すべて私費です。会派として印刷物を出す場合は政務活動費が使えます。

#### 議会関連

- 質問 ・議会改革特別委員会の活動内容は。定数問題は。
- 回答 ・活動内容は議会基本条例を作成し、対話集会の開催、政務活動費の検討などです。定数は24人から21人に減らしている。以前に定数に対する請願がありました。

#### 病院関連

- 質問 ・市民病院・坂下病院の経過報告などは、どこがまとめたものですか。
- 回答 ・病院機能検討委員会での意見書です。
- 質問 ・最近、病院への視察はありますか。
- 回答 ・過去には委員会でも行っている。会派でも行っている。
- 質問 ・坂下病院の赤字は医師不足からきていると聞いたが、患者のニーズはあるのではないか。
- 回答 ・市長も大学病院へお願いに行っているが、医師の派遣をお願いしても簡単には確保できない状況です。
- ・ 二つの病院の機能を分担する必要があります。市民病院が一つの大垣市では黒字となっている。
- ・ 年間5, 6億円の赤字が予想されている中、命を守る必要はあるが、そのまま継続ということは難しい。
- 質問 ・恵那病院には見学に行ってきましたか。

回答 ・見に行きましたが、指定管理なので経営内容が違って中津川市とは大きく違います。

#### 巡回バス

質問 ・安全安心のまち・住んでみたいまちとのスローガンはあるが、具体的には見えない。巡回バスの問題はどうか。

回答 ・巡回バスは、数ヶ所で行っているが、使用頻度が少ないので維持が難しい。

#### 火葬場

質問 ・火葬場の問題はどうか。

回答 ・現在、場所選定中です。

#### 議会への要望

要望 ・高齢化対策をしてほしい。

要望 ・福祉や子供の問題も大切にしてほしい。

要望 ・地域の中核病院として市民病院の問題を頑張ってほしい。恵那市と中津川市の病院の連携も必要である。

要望 ・議会改革をアピールすべき。

要望 ・行政を刺激してほしい。

意見 ・予算決算を全員で行うのは良い。

#### 蛭川会場

##### リニア関連

質問 ・リニア駅周辺整備の状況や残土問題についてどうなっているか。

回答 ・リニア駅周辺については土地区画整理事業を進めている。地域住民に説明会を行い、車両基地についても7月に地域説明会を行っている。中津川・恵那間の都市間連絡道路も濃飛横断自動車道と併せて進めている。残土については、JR東海から詳しい説明はない。はっきりしていないが福岡で説明会が行われたと聞いています。山口のトンネル工事や南木曾の非常口も決まり動き出したが、残土置き場が決まっていないと聞いている。

#### 火葬場

質問 ・火葬場の進捗状況はどうか。

回答 ・火葬場については、川上地域で話が持ち上がったが出来なくなった。現在の場所も地域の反対で出来ない。現状では、市が探していくということになったが、候補地について、まだ具体的な場所について議会に報告がない。

#### アピタ関連

質問 ・アピタの問題で一般質問があった。現状と今後について聞きたい。

回答 ・アピタは、20年前に借地で始めたが、契約更新にトラブルがあって、地主がアピタに貸さないとやっている。新しい事業者がほぼ決まったと聞いている。開店までの空白は短期間になるように新しい事業者に市からお願いしていると聞いている。

#### ふるさと納税

質問 ・ふるさと納税が10倍に増えたと聞く。蛭川の特産品を加えてほしい。

回答 ・ふるさと納税について、中津川市は少ないのでたくさんいただきたい。ふるさと納税の特産品について中津川市全域で募集を行うので多くの方が応募してください。

#### 移住定住

質問 ・定住促進について、空き家が多くなっている。対策として良い考えはないか。

回答 ・空き家対策については、空き家バンク事業を進めている。中津川市では不動産屋さんが入って一緒に行っているが、なかなか進まない。区長さんなど地元わかる人と一緒に行う必要があると思う。

・空き家対策については、国の法律が決まり、中津川市でも協議会をつくって対策を始めている。

要望 ・定住促進について、市の土地が遊休地になっている。商工業が悪くなっている。雇用促進につながらない。リニア開業を控え、多くの人たちに故郷に帰って来ていただきたい。体験住宅などもやっていると聞くが、魅力がないと集まらない。イベントではタダのものに集まる。市の遊休地をタダで提供するなど魅力をつけて、多くの人に都会から来てほしい。

回答 ・体験型住宅は加子母や各地にある。補助金もある。総務省がやっているが、よそから来て3年間で地域の問題を解決するという地域おこし協力隊が加子母で4人採用があった。来年は加子母で1人あると聞く。蛭川でもあれば少しずつ定住につながるのではないかと思う。定住促進として市に上げていきます。

質問 ・別荘地管理をしているが、取得された方が行方不明になっている場合が多くあり、遊んでいる道路沿いの市の土地もある。上下水道も引けば利用できる土地もある。活用して若い人に提供できないか。

回答 ・新婚さんいらっしゃい事業やふるさとお帰り支援事業などもあります。お帰り支援事業では、補助金は修繕した場合20万円、中津川の業者さんに修繕を頼めばさらに10万円、1回30万円貰える。利用していただきたい。

#### 資源ごみ

要望 ・資源ごみの補助金1kg5円を大幅に上げてほしい。

回答 ・市に伝えます。

#### 防災

質問 ・下沢川の砂が堆積して、葦も生えてきている。最近、非常警報もよく聞かれる。川の氾濫が心配であり、川底をさらえてほしい。

回答 ・付知では、昨年要望があり、県管理の河川ですが、行政にお願いして現在工事をしている。要望をあげていく。

・市管理の河川も少しずつ予算が付いている。市へ要望していく。

・区長会を通じて要望をあげている。現在どうなっているかわからない。区長と一緒に取り組めます。

#### 特産品関連

質問 ・蛭川のブランドは花崗岩のさび石ですが、リニアの駅に使えないか。

回答 ・駅周辺については、「木と石」ということで、付知では「木」を、蛭川では「石」を積極的に使ってもらえるようPRを進めて応援したい。

要望 ・マツタケのブランドもあり、活性化委員会で下刈りや、菌を打ったりしているが手間賃も出ない。県の補助金や市のがんばるサポートも3年間もらいまツタケの再生を目的に取り組んでいる。マツタケのキノコブランドとして管理しているが、費用が出ない。山の落札金を半分でもいいから補助金として出していただきたい。

回答 ・キノコ山は、みなさん方ご承知のとおりである。入札で落とされた金額が山の管理費用に戻っていない。市に伝えます。

#### 議会関連

質問 ・話を聞いていると市に言っておきますということが多いが、議員が市に提案するということにはならないのか。議員提案として採択されたのはどれくらいありますか。実現したことはありますか。

- 回答 ・ 議会として提案したのは、議会基本条例、倫理条例の2つ。議会は、予算権や執行権はない。全国的にも議会として予算をつけているところはあまりない。

#### 阿木高校

- 質問 ・ 阿木高校は昭和32年にできた市立高校。県は2クラスの学校についてはまとめたいと言っていると聞く。他の市立高校は関商工、岐阜商高がある。阿木高校は他の自治体からも来ている。市有財産（施設）運用管理マスタープランがあるが、中津川市としてはどうするのか。

- 回答 ・ 阿木高校は昼間の定時制高校で、県から職員が来てくれる。ほとんどの生徒は3年で卒業している。弱い立場にある子が来る学校として特色がある学校。中津川市立でやっていきますと以前の市長が名言した。不登校やいじめにあった子たちが多く来ている。今のところ、中津川市で運営していくということです。

#### 川上会場

##### 坂下病院

- 質問 ・ 検討委員会ではシナリオ2で進められていますが、7月以降の住民説明会で出された多くの声や署名活動時の要望・意見などを市議会議員はどのように受け止められているのか。

- 回答 ・ 坂下病院が大切なところであることは承知しているが行政としては、医療と同じようにすべての事業を推進している。公共の福祉・市民の幸せは、医療政策も教育政策も他の政策もバランスよく行われることが必要であると考えている。
- ・ 地域医療の在り方については、医師が7人しか居ない状況の中で坂下病院がどれだけ対応できていくのかを考えていくべきだと思う。
  - ・ 医師不足の問題と財源問題もあり、病院の維持管理は極めて厳しいと言わざるを得ない。今年も5億～6億の市税を入れなければやっていけなくなる。すべての事業を推進していく中で、このことは影響が大きい。
  - ・ 市民病院との関係で医師の交流が出来るような状態にしていくことが急務だと思いますし、ある程度の赤字補填のための税金投入は止むなしだと思います。
  - ・ 医師確保が大切だと思います。医師なくして病院運営はできません。喫緊の課題は医師を探しだして就任いただくことだと考え、行動しなければならぬと思います。

- ・坂下病院と同様に市民病院が前に厳しい時期があり、内科医と産婦人科の医師が居なくて大変な時でした。医師の確保も厳しい中で、行政も議会も、そして皆様も対応策を見つけ出せないままているのが現状。最善の努力をしていきたい。
- 質問 ・坂下地内に坂下病院を辞めた先生が近頃開業しました。このことについてどう思われるか。
- 回答 ・医師本人の思いでなんとも言えないが、坂下病院を退職されるときにいろいろ考えられたことだと推測します。
- ・考え方によっては、坂下地区内での開業は良かったのではないか。
- 質問 ・この先生は何故辞められたのか。その辺の理由ははっきりしていないが、慰留をされたのか。
- 回答 ・随分慰留をされて迷われた期間があつて開院が遅れたと聞きました。辞められた理由については個人的な事だと推測しますが、はっきりとした理由は私どもでは分かりません。また、坂下病院との外科手術の応援協力はするという約束をされているようです。
- 質問 ・当市は、中学生まで医療費がかからないことで、他市に比べて社会保障は進んでいると思います。こうした中で適正価格の見直しを図り、自分たちの身を切って財源を拠出、医師確保や病院経営を考えていくことはできないでしょうか。
- 回答 ・移住定住問題を考える上で、確かに子育て世代には医療費の負担が少ない方が住みやすいと思います。その分だけの税投入を考えないといけません。ですから、先ほどの答弁のように行政はあらゆる政策をバランス良くしていかなければならないという事です。受診医療費を値上げすることは誠にいいアイデアですが、ご存知のことと存じますが、国の基準があつて地方自治体病院も民間病院も勝手に操作が出来ないようになっています。医師については、高額報酬をお支払いすることで必ずしも就任いただけるものではないと思います。
- 個人の研究をしたい分野があるとか、勤務状況がきつくないとか、様々あると思います。
- ・1人の医師に高額報酬をお支払いすれば、他の先生方がやっかむことがありはしないか。そんな心配もある。
- 質問 ・本席に出席されている議員は、検討委員会のシナリオの中で何番がいいと思っているのか。また仮に診療所化になった場合は、医師、看護師はどうなっていくことが望ましいと考えてみえるのか。
- 回答 ・シナリオ2は検討委員会の方向性です。これを受けて、政治家である市長が結論を出すことが市長の責任です。

中津川市民の幸せは、市民病院も坂下病院も守ることが最良なことで市長は市民の幸せの為には、そういう結論を出すであろうと思います。そのように仕向けていくつもりです。

- ・現状を維持していくことはかなり厳しいと思う。現況の7名の医師で心配が多い。坂下病院には、これだけは残していくという形の中でシナリオ2以上のものを願っている。
- ・医師確保が出来なければ、今の体制では厳しすぎる。病院の起債残高が40億円以上ある中ではシナリオ2がベストだと受け止めている。医師確保は全国的な問題であり、地方は声を大にして制度改革を訴えていくべきであると思う。
- ・医師確保は必至であり、これを最優先し、シナリオ化はその後の問題だと考える。医師派遣は大学病院に頼るしか方法がないのではないかと考える。引き続き根気よくお願いしていくことが必要だと思います。
- ・シナリオ4でいくべき。その為に医師が必要です。現況のままでは厳しく、自然崩壊する可能性もある。だからこそ、民間への売却、指定管理、医師派遣などの交渉をしていくべきだと考えます。
- ・方向性を見出す中で、二つの病院ともに影響を及ぼすことは避けなければならない。坂下病院のことばかり優先して市民病院が潰れてしまうようなことは絶対にあってはならない事。市内で病院が無い地域の加子母、川上、蛭川、阿木では直診の診療所を設けており、こうした市内のバランスを考慮し、慎重に対応していくことが必要だと考える。
- ・医師確保について、市長も病院長も議員も市民の皆さまも医師を探してお願いしていく。市民の力を結集していくことが必要だと思います。

質問 ・先ほどからのお話で医師不足と財政難が最も大変な事柄だと判断しますが、それでは私たちの医師に関する情報を何処の課が担当していただけるのか。また、役所の中或いは病院の中に医師確保を専門的に担当する部署はあるのか。

回答 ・現況は病院事業部で対応している。

要望 ・議会としてもそうした取組みは考えていないのか。

質問 ・市民病院を黒字にして坂下病院の赤字を埋めるようにしたらどうか。議会の皆さまは市民病院の経営に注視していただき市民病院と坂下病院が共存できる体制を考えられたらどうか。

回答 ・特別委員会で、引き続き調査研究していきたいと考えます。

要望 ・地方自治体の議員は住民の立場に立って首長を監視することが使命だと思います。今、中津川市当局に対して不信感を持っています。先の県議会において、知事の答弁は中津川市の説明は不適切であると、はっきり言及されまし



た。行政をチェックできるのは議員さんしかいないわけで、病院を守るのか、潰すのか、リニアの見える丘公園が大事なのか、市民の命の方が大事なのか、しっかりと考えて答えを出してください。

要望 ・ 検討委員会の推計では、平成 32 年の患者数は減少するとあります。65 歳以上の人口は平成 37 年がピークだと言われているので、むしろ年老いた患者数は増えるのではないか。何故 32 年を基準としてベッド数を減らすとしたのか。お答えを聞きたい。また、国の繰り出し金を除いて借金はいくらあるのか。

回答 ・ ベッド数及び繰り出し金、そして借財などについては後日改めて返答させていただきます。

質問 ・ 地域協議会が設置されて先月から会合が始まりました。  
しかし採決をとると、どう考えても坂下病院側に立つ人の数が少ないので採決をとると大変な事になる。やさか地区や南木曽地域は必死な思いですが、中津川市全体で協議していくべきであり、本席に来られた議員さん以外の議員も是非説得していただくような方法はないものか。

回答 ・ 地域だけではなく、市全体で考えていくべき問題だと承知しています。  
・ 議員の中でもいろいろな考えがある。こちらを立てれば、あちらが立たず。これ以上はご容赦下さい。

質問 ・ 今日、ここに来られた議員さんは市役所の説明会と全く同じです。私たちと一緒に坂下病院を守るという気持ちの議員さんは一人も居ないと受け止めました。地元の議員さんはどうですか。

回答 ・ 皆さんと同じ気持ちでいますが、それが伝わらなかったならば、今後一層努力していきます。  
・ そう受け止められたと言うことは私たちの不徳の致すところですが、引き続き頑張らせていただきますのでご支援のほどよろしくお願いいたします。

要望 ・ 一度坂下病院の病室をはじめ施設を見学頂きたい。それにより、シナリオ 2 でいいのかをしっかりと見聞して欲しい。

文書による質問(時間がなく当日文書にて提出された)

- ・ 坂下病院の診療所化を検討される前に、市民病院の整備を何故考えられないのですか。生活圏内に 28 の開業医が存在し、住民の日常生活には不安が少ない旧市内の市民病院を縮小し、通院の利便性や山間僻地の患者さんの命の砦である坂下病院を守るべきだと思いませんか。
- ・ 合併当時、8 億円の留保金はどうなってしまいましたか。市側は 5 億だと言われていますが、内容的にも金額的にも不明点が多いので調べて報告下さい。
- ・ 建設費用の起債、交付税措置、病床補助金など、坂下病院への繰入額と運用について詳細に伺いたい。

## 阿木会場

### リニア関連

- 質問 ・リニアについて情報がみえてこないのが駅前の整備などを報告してほしい。
- 回答 ・県と市が一緒になって進めていくと聞いています。濃飛横断、都市間連絡道路と新しい道路もできる予定ですが、細かい情報が出てこないのが現状です。
- 質問 ・坂本駅前の区画整理はどうなっているのか、今からでは遅すぎると思いますがどうですか。
- 回答 ・私も同感です、行政側にも要望しております。
- 質問 ・リニアの基地を造るにあたり、従業員が1,000名・家族を含め3,000名とも聞いていますが、人口減少を踏まえ、移住・定住としてどうにかならないか、議員の方の考えを聞きたいです。
- 回答 ・リニア対策特別委員会には、そこまでの情報は入ってきておりません。リニアだけでなく、市全体的に魅力あるまちづくりをしなければならないと思っています。
- 質問 ・リニア関連での3市1村とは、どことどのことですか。
- 回答 ・郡上市、下呂市、中津川市、東白川村です。濃飛横断道を完成し、リニア駅に少しでも早く行けるように要望を続けてまいります。

### 火葬場

- 質問 ・火葬場の計画は進んでいるのですか。
- 回答 ・行政は検討中ということで、情報が入っていません。

### 阿木事務所

- 質問 ・阿木事務所の建て替えはどうなっていますか。
- 回答 ・市の設計と地元の要望がほぼすり合わせができています。地元の建設委員会を中心に進めています。

### 議会関連

- 質問 ・各委員長さんたちは、どのタイミングで交代されるのですか。
- 回答 ・各常任委員長は、条例により1年で交代をしております。議長においては、申し合わせで1年です。
- 質問 ・委員会の内容などのすり合わせは、どのように行いますか。
- 回答 ・議会で各委員長が内容などを発表し、質疑応答などを行い、すり合わせていきます。

#### 部活動送迎バス

- 質問 ・子供たちの試合の時など、送迎に他の地区ではバスを利用していると聞きますが、阿木にはバスもなく、送迎はいつも父兄の車です。良い方法はないでしょうか。
- 回答 ・阿木地区の方は、そういった面ではご苦労なさっていることがよくわかりました、なにか良い方法がないか私達も努力いたします。